

全国肺癌登録調査：2010年肺癌手術症例に対する登録研究に関する研究

1. 研究の対象

2010年1月1日から2010年12月31日の間に、原発性肺がんに対して治療を目的とした手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的：原発性肺がんは本邦における死因の第1位であり，日本国民の健康福祉の向上のために治療成績の向上が求められます。原発性肺がんの治療には，外科治療，抗がん化学療法，放射線療法がありますが，根治のためには外科治療が必要です。外科治療の成績向上のために，大規模なデータベースによって治療成績を把握し，外科治療の適応，適切な術式の決定が行われる必要があります。肺癌登録合同委員会は，日本肺癌学会，日本呼吸器学会，日本呼吸器外科学会，日本呼吸器内視鏡学会の4学会により合同で運営され，1998年以来これまでに5回の症例登録事業を行い，学会および学術論文として報告し，肺癌治療の成績向上に貢献してきました。また，当事業の症例データベースは世界肺癌学会のデータベースにも供与され，国際対癌連合（Union internationale contre le cancerあるいはThe Union for International Cancer Control，略してUICC）によるTNM分類の改定にも大いに貢献しています。

本研究の目的は，本邦における肺がんの統計および調査を行うことにより，肺がんに関する研究ならびに診療の進歩・普及を図ることを目的としています。

方法：登録された資料を用いて、手術成績をもとにさまざまな予後因子の解析を行います。

研究実施期間：2年間

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、喫煙歴、手術所見、画像所見、検査所見、治療経過、予後等

4. 外部への試料・情報の提供・公表

対象となる症例を，インターネットを使用しオンラインにて登録を行います。その際、通常の郵送よりセキュリティー面で安全とされるSSL通信、Digest認証をもって行います。

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者：

千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学 吉野一郎

研究事務局：

大阪大学大学院医学系研究科外科系臨床医学専攻 外科学講座呼吸器外科学

奥村明之進

参加施設：

呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設の中で参加希望施設

6. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。

この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 呼吸器外科 坪井正博

TEL 04-7133-1111

研究責任者：

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 呼吸器外科 坪井正博

TEL 04-7133-1111

研究代表者：

千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学 吉野一郎